

平成28年度第4回志木市社会教育委員会議録

平成28年11月15日（火）

午後1時30分～3時

志木市役所4階全員協議会室

出席者 委員：齊藤奈都子、竹前榮二、有馬隆江、西山 真、一ノ倉達也、
安部卯内、星野久江、市之瀬初男、名児耶一子、稲垣真記、
宮原正幸

（順不同、敬称略）

市：生涯学習課（桶田課長、古屋主幹、武井主査、松永主任）

1 開 会 古屋主幹

※議長あいさつ：

先の10月18日（火）は、志木市八ヶ岳自然の家へ現地視察として実施し、委員の皆様にはご出席いただき、ありがとうございます。

また、第3回社会教育委員会議として、現地の指定管理者から、八ヶ岳自然の家の利用状況や宿泊学習の状況、一般利用者の状況などを聞き、施設の運営状況が理解できました。

施設も大規模改修によりリニューアルし、利用しやすくなりました。ぜひ、委員の皆様には、市民にPRしていただきたいと思ひます。

本日の会議では、本年度、策定した生涯学習推進指針をもとに「生涯学習を始めたい人への支援」を議題として、生涯学習課の取り組みや関係団体の状況などを協議したいと思ひますので、よろしくお願ひします。

2 開 会

（事務局）本日、所要により欠席されている委員は5番阪本達雄委員、8番可知良之委員、9番小笠原順子委員、10番古田征也委員の4名で、出席委員は11名です。直ちに会議を開会します。

ここからは、議事の進行を齊藤議長にお願いしたいと思ひます。

3 協議事項

(1) 平成28年度社会教育関係団体補助金（事業費）について

(議長) それでは、議題1、平成28年度社会教育関係団体補助金（事業費）について、事務局から説明を求めます。

(事務局) それでは、平成28年度社会教育関係団体補助金について議題を提出いたします。社会教育法13条において、国または地方公共団体が社会教育関係団体に補助金交付するときには、社会教育委員の意見を聞かなければならないことが規定されておりますので、社会教育委員会議にて意見を伺うものです。

第1期募集（4月）では、運営費10団体、事業費13団体から申請を受けましたので6月の社会教育委員会議で意見を伺い補助金を交付しました。引き続き、第2期募集（9月）で事業費1件の申請がありましたので、社会教育委員会議にて意見を伺うものです。

今回、申請のあった団体は「田子山富士保存会」で、目的は県指定文化財である田子山富士を広く市民に紹介し、郷土の文化や歴史への関心を高めてもらうために、田子山富士塚広報資料作成事業として、改修記念事業や山開きのときに配布するチラシの作成や事業費の補助をお願いするものです。

志木市社会教育関係団体事業活動補助金交付要綱に基づき、対象額77,652円に対し、36,000円を補助交付するものです。

(議長) 事務局からのご説明に対し、なにか質問はありませんか。

(委員) なし

(議長) 「田子山富士保存会」は、初めての申請ですか？

(事務局) 昨年も第2期募集で申請があり、交付しました。

(議長) 意見はないということですので、「了承」ということでよろしいですか。

(委員) 了承（全会一致）。

(2) 所属活動団体の紹介

(議長) 次に議題の2、所属活動団体の紹介について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) それでは、現社会教育委員の皆さんの所属団体の紹介をお願いしたいと存じます。事前に紹介する団体資料等をご用意いただくということで、ボランティアサークル「ゆいまーる」、子ども会育成連絡協議会、志木おやこ劇場の資料を配布させていただきました。

まず、委員よりボランティアサークル「ゆいまーる」の紹介から、お

願います。

(報告者) ボランティアサークル「ゆいまーる」では、沖縄の縁や絆を意味する「ゆい」をサークル名に、高齢者がみんなで仲よく活動している市民団体です。和紙や牛乳パックで工芸品を作って、交流しています。

今回、提出する資料は、牛乳パックのリサイクル品で、えんぴつ立てや小物入れとして、使えるものです。

(議長) 次に、志木おやこ劇場について、ご紹介をお願いします。

(報告者) 志木おやこ劇場というと、よく「皆さんで演劇されるんですか」と聞かれますが、私たちは演劇はしていません。

プロの劇団の演劇を親子で鑑賞し、志木の子どもたちの創造性や感受性を育成していこうとして活動している団体です。

東京に行けば、さまざまな演劇や映画などを見ることができますが、地元(志木)で、子どもたちのために、志木にプロの劇団を呼んで、親子で生の劇を鑑賞してもらおうとする団体です。おやこ劇場は、全国にある団体ですが、志木おやこ劇場では会員制で子どもたちの年齢層に合わせた観劇や交流会、イベントを開催しています。

年1回、公開観劇として、一般の方々も参加できるものもあります。

(委員) 募集は、どのようにしているのですか。

(報告者) 朝霞市などでは、各学校へチラシ配布もしていますが、志木市はできないので、会員で公共施設などに置き、会委員がチケット販売をして募集しています。

(議長) 次に、子ども会育成連絡協議会について、ご紹介をお願いします。

(報告者) 資料で配布したものは、年1回、子ども会育成連絡協議会で発刊している広報紙です。

今回、紹介するのは「しき郷土子どもかるた大会」で、来年3月26日に開催するものです。

市内の子どもたちの交流と郷土の歴史を学んでいただくことを目的に開催しておりますが、最近は子ども会のなくなった地域もあるため、一般グループ参加も導入しました。3月開催の理由としては、1月から2月に募集し、子ども会ごとに練習会を行い、参加しています。

一般グループは、生涯学習課で広報しきに掲載し、募集していますので、ぜひ、参加をお願いします。

(副議長) 子ども会は、町内会と組織がイコールになっていないのですか。

(報告者) 町内会に属している子ども会もありますが、単独の子ども会がほとんどで、地域別でもあり、子ども会のない地域もあります。

子どもたちの置かれている環境もその都度、変わってきているので、

親の理解と協力に、子ども会の存続が左右されています。

(議長) 福住町内会では、公立小学校に通っている子はみんな、子ども会に加入することになっているので、大会にはほとんどの子が参加します。

(報告者) 学校で進んで子ども会への加入を進めている、地域は貴重です。

(副議長) 柳瀬川町内会にも子ども会があるけど、人数が少ないから、志子連には入れない。会員数が少ないので市民体育祭に参加するのも大変。

(議長) 確か志木市老人クラブ連合会と連携して、高齢者とのスポーツ大会もしてますよね。

(委員) 毎年秋に志木市老人クラブ連合会と連携し、高齢者と子どもの運動会を宗岡第四小学校で開催しております。本年も盛況に開催しました。

(議長) 次に、志木市老人クラブ連合会について、ご紹介をお願いします。

(報告者) 老人クラブ連合会では、毎年、秋にイベントを開催していますが、補助金がなく、運営が難しくなっている。どんな場合に社会教育関係団体補助金などをもらえるのか。

(事務局) 原則、他の補助金や交付金などをもらっていない公共性の高い社会教育関係団体や事業に補助するもので、特に事業費は生涯学習関係の事業を行う団体を対象とし、申請されたものは補助金交付要綱に基づいて判断し、補助しています。

ほかにも市民活動や福祉などの分野でも同様な補助金等がございますので、対象となるかは申請していただかないと、査定できませんので、まず、申請してみてください。

(議長) それでは、志木市郷土芸能連絡協議会から、何か、紹介はありますか。

(報告者) 年々、お囃子も活動者が減り、活動ができない地域も増えてきている。後継者問題というか、団体運営も困難になってきている。

(委員) お囃子をする子どもが減ってきている理由ですか。

(報告者) 子どもの減少というより、地域で伝統文化を継承する活動者(大人)が減っており、指導者不足でやめてしまう団体も出てきている。10年、20年かけて指導してきた子ども成人になり、地域から離れてしまう、そうすると地元の子はいない、お囃子を教えてくれる人もいない、そんな地域が増えて、解散を余儀なくされつつあるんです。

(議長) 太鼓など、市の事業で行っているものもありますよね。

(事務局) 「文化体験道場」という事業で、子どもたちに指導しているものもあります。志木市文化協会への委託事業で、加盟団体のうち9種目が現在実施しています。

(3) 生涯学習を始めたい人への支援策について

(議 長) 次に議題の3、生涯学習を始めたい人への支援策について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 今回は、前回の会議で配布させていただいた「志木市生涯学習推進指針」に掲げている生涯学習施策の体系、「1さまざまな学習機会の提供の取り組み」である、市ホームページの活用による「生涯学習を始めたい人への支援策」をテーマに協議していただきたいと存じます。

参考資料として、現在、志木市のホームページに掲載している「生涯学習課」の業務を説明します。

～資料の主な個所を事務局から説明～

(議 長) 事務局からの説明が終わりました。何か質疑はありますか。

(委 員) なし

(事務局) 次に指導者・活動者の支援ですが、文化体験道場などで受講者が会員になるなど、活動のきっかけづくりとしてはたいせつなことなので、引き続き生涯学習課としても、はじめての方が参加して、活動につながるように支援していきたい。

(議 長) ほかに、委員から支援策などはありませんか。

(委 員) なし

(4) その他

・人権研修会について

(議 長) それでは、事務局から人権研修会「みんなちがって みんないい」についてご説明をお願いします

～資料の主な個所を事務局から説明～

・マイナンバー登録について

(事務局) 確定申告に使う、源泉徴取表を作成するために必要。提出をお願いしたい。

・次回の社会教育委員会議について

(議 長) 次回の会議は何時がいいですか。

(委 員) 平成29年2月21日(火)午後1時30分～

4階全員協議会室または入札室